

1. 実施目的

工場検査等をせずに現地で初めて検査する作業について、安全が確保されているかどうかを調査するため。

2. 実施期間

平成27年1月26日～2月2日

3. 実施対象

J-PARCセンター所掌の全施設

4. 確認項目

- 1) すでに配備された設備や機器（民生品を除く）のうち、未検査（工場検査も実地検査も受けていないもの）で納入されたもので、まだ使用していない設備や機器。もしくは、まだ使用されていない運転モード。特に、既存のものに新たな機器等を追加した場合には、追加後の検査がなされているかどうかを確認する。
- 2) これから納入予定の設備や機器（民生品を除く）で、工場検査をせずに現地での検査が予定されているもの。

5. 実施結果

現場から報告された14件の案件について、安全ディビジョンが現場への聞き取り調査を実施した。その結果、

- ・工場検査を実施するよう発注の見直しをした案件：1件
- ・構外において工場検査相当の検査を実施する案件：1件
- ・セクション内で、安全性を確認した上で、現地での検査をする案件：12件

であった。現地で検査をする案件に対しては、安全対策として、次の2点を満足していることを確認した。

- 1) 工場検査に相当する検査が実施されること、または図面等を用いてセクション内で複数の視点により安全性が確認されていること。
- 2) 作業手順について、ディビジョンまたはセクション内で確認される予定であること。

6. 今後の取り組み

今後、発注される案件については、「作業標準実施要領」に従い、発注業務においては、安全確認のための必要書類の提出とJ-PARCセンターによる確認の徹底、さらに、各ディビジョンでのリスクの高い作業の抽出と安全の確認が実施される。

以上